

河野訓(かわのさとし)

皇學館大学学長。'88東京大学人文科学研究所博士課程中退。文化庁専門職員を経て皇學館大学へ。'19より現職。博士(文学)。主著『初期漢訳仏典の研究』。

田中愛治(たなかあいじ)

早稲田大学総長。'85米国オハイオ州立大学博士課程修了。政治学博士(P.A.D.)。早稲田大学教授、理事等を経て'18より現職。

辻中豊(つじなかゆたか)

東洋学園大学学長。'81大阪大学大学院法学研究科単位取得退学。'96京都大学博士(法学)。筑波大学、東海大学を経て'22現職。その間、IAU理事、日本政治学会理事長等。

齋藤勝(さいとうまさる)

法政大学文学部准教授。'01東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学。博士(文学)。'10より現職。'15より市ヶ谷学生センター長。'17より学生センター長。

和氣節子(わけせつこ)

神戸女学院大学文学部教授。'92神戸女学院大学院文学研究科博士課程単位

取得退学。博士(文学)。'12より現職。主著『ゴウルリッジのロマン主義』(共著)ほか。

岡田龍樹(おかだたつき)

天理大学副学長・人間学部人間関係学科生涯教育専攻教授。'89広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程後期中途退学。修士(教育学)。'17より現職。

北條英勝(ほうじょうひでかつ)

武蔵野大学副学長・人間科学部教授。東洋大学大学院社会学研究科社会学専攻博士後期課程単位取得満期退学。'14より私大連学生生活実態調査分科会長。

音好宏(おとよしひろ)

上智大学文学部教授。'90上智大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。専門はメディア論。主著『放送メディアの現代的展開』ほか。

石田光規(いしだみつる)

早稲田大学文学学術院教授。'07東京都立大学大学院社会科学研究科単位取得退学。博士(社会学)。早稲田大学文学学術院准教授を経て'16より現職。

幸田拓也(こうだたくや)

福岡大学学生部事務部学生課。福岡大学人文学部東アジア地域言語学科(朝鮮語専攻)卒業。'18入職。

村上恵(むらかみめぐみ)

同志社女子大学生活科学部教授。奈良女子大学大学院家政学研究科卒業。博士(学術)。'08同志社女子大学着任。'15より現職。主著『たのしい調理』など。

渡邊紳也(わたなべしんや)

東洋学園大学入試広報センター入試室課長補佐。ましましプロジェクトリーダー。

高野嘉寿彦(たかのかずひこ)

信州大学学術研究院総合人間科学系教授・同学系長・全学教育機構長。'91東京理科大学大学院理学研究科博士課程数学専攻修了。理学博士。'15より現職。

小森陽一(こもりよういち)

学校法人和光学園理事長。北海道大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。東京大学等を経て、'22より現職。著書『コモリくん、ニホン語に出会う』ほか。

日幡亮二(ひばりょうじ)

駒澤大学教育振興部。'02駒澤大学経営学部経営学科卒業。学士(経営学)。

蘆田一毅(あしだかずき)

京都橘大学総務部総務課長。関西学院大学法学部法学科卒業。民間企業を経て、'14に入職。

石原雅子(いしはらまさこ)

京都橘大学企画部広報課長。立命館大学大学院経営学研究科博士前期課程修了。民間企業、私立大学職員を経て、'21に入職。

上坂孝博(こうさかたかひろ)

学校法人桜美林学園事業開発部長。桜美林大学大学院大学アドミニストレーション研究科修士課程。施設管理、教務、学生募集、学生支援、就職支援、人事を経て現職。

中里則之(なかざとのりゆき)

立教大学総長室次長兼渉外課長。'89立教大学文学部史学科卒業。学生部、入学センター、教務部を経て'204月より現職。

森岡大輔(もりおかだいすけ)

拓殖大学工学部准教授。(株)日立ビルシステム等を経て近畿大学大学院生物理工学

研究科博士後期課程修了、博士(工学)。'19より拓殖大学工学部助教、'22より現職。

加藤知(かとうさとる)

関西学院大学副学長・理学部教授。'84名古屋大学大学院理学研究科博士課程単位取得満期退学。理学博士。名古屋大学を経て'92より関西学院大学。

小林宣彦(こばやしのりひこ)

國學院大學神道文化学部准教授。'05國學院大學大学院文学研究科神道学専攻博士課程後期修了。博士(宗教学)、'15より現職。主著『律令国家の祭祀と災異』。

河北秀世(かわきた ひでよ)

京都産業大学理学部教授・神山天文台台長。京都大学大学院工学研究科(情報工学専攻)修了。博士(理学)。シャープ(株)、群馬県立ぐんま天文台を経て、'05京都産業大学、'10より現職。

森敏(もりさとし)

'98長野オリンピック、'02ソルトレークシティオリンピック スキー・ノルディック複合日本代表。現役引退後、中京大学に入学。'10より東海大学国際文化学部で専任講師、'21

より教授。

外川智恵(とがわちえ)

大正大学表現学部教授。大正大学文学部卒業。カリフォルニア臨床心理大学院修士課程修了。'92山梨放送入社。「NIT技術ジャーナル」のトップインタビューなどを務める。

〈お断り〉本稿は、お書きいただいた資料から、できる限り統一して掲載いたしました。

会長の動き

- **11月7日(月)**
松野官房長官来訪。オミクロン株対応ワクチンの接種推進について意見交換
※「大学時報」第407号(2022年11月号)において、10月28日(金)に松野官房長官と意見交換を行った旨掲載しましたが、予定が変更となり、11月7日(月)の開催となりました。
- **11月8日(火)**
第8回常務理事会、記者懇談会に出席
鈴木財務大臣に令和5年度の予算・税制を要望
岡田デジタル田園都市国家構想担当大臣をはじめ、国会議員に東京23区定員規制の撤廃を要望
- **11月10日(木)**
経団連「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」に出席
- **11月22日(火)**
第8回理事会、第2回総会に出席
- **12月13日(火)**
第9回常務理事会に出席
- **12月26日(月)**
文部科学省・経済産業省「デジタル人材育成推進協議会」に出席

開催報告

- **11月8日(火)**
記者懇談会
 - **11月30日(水)**
令和4年度監事会議(オンライン開催)
 - **12月1日(木)**
令和4年度第2回財務・人事担当理事者会議(オンライン開催)
- ▼各資料や開催の概要は、左記の私大連Webサイトをご覧ください。

私大連Webサイトにて
各種活動に関する情報を公開

<https://www.shidairen.or.jp/>



私大連TOPICS

令和4年秋の叙勲・褒章

(私大連事業関係者)

◆ 旭日重光章

寺野 彰
(獨協学園元理事長)

◆ 瑞宝中綬章

福井 憲彦
(学習院大学元大学長)

金子 征史
(法政大学名誉教授)

大澤 貫寿
(東京農業大学理事長／元大学長)

石堂 常世
(早稲田大学名誉教授)



University Current Review
大学時報

Webサイトにて、
全文無料公開中



詳細は

<https://daigakujihou.shidaiaren.or.jp/>

奇数月 20日(年6回)刊行

第404号
(2022年5月発行)



【特集】
**大学等における
「STEAM教育」の取り組み**

【座談会】海外交流の新しい形—コロナ禍の先にあるもの—
【インタビュー】木下昌美氏(妖怪文化研究者)

第405号
(2022年7月発行)



【特集】
**大学の
サイバーセキュリティの現状**

【座談会】大学におけるダイバーシティ推進の取り組み
【インタビュー】柴野大造氏(株式会社マルガー代表取締役、ジェラートマエストロ)

第406号
(2022年9月発行)



【特集】
大学におけるVRの可能性

【座談会】大学における修学支援—修学支援新制度の成果と課題—
【インタビュー】大畑大介氏(元ラグビー日本代表、コベルコ神戸スティーラーズアンバサダー)

第407号
(2022年11月発行)



【特集】
**キャンパス移転で目指す
新たな大学教育**

【座談会】“普段通り”をどう実行するか
【インタビュー】青柳美扇氏(書道家、アーティスト、書道パフォーマンス甲子園アンバサダー)

座談会 「『サークル』の“今”と“これから”」

特集 「低学年次のキャリア教育」

小特集 「国際的な大学教育の展開と国際寮」

だいがくのたから

順天堂大学

大学点描

立正大学

クローズアップ・インタビュー

藤山大樹さん(手妻師)

編集後記

◆本学では毎年夏に保護者会を実施しているが、久しぶりのリアル開催に参加したところ、要望や質問がコロナ前と一変していた。以前は学業・就職・環境整備が主であったが、2022年の夏は断トツで「友だちがいない」だったからだ。現在の3・4年は、「長い」オンライン授業期間によつて、あるいはサークル活動の自粛要請の中で、他者とのつながりが極端に狭められてきた。

その「不安」は学生本人だけでなく、教員である私たちにもひしひし伝わっている。3年ぶりの泊まり込みの現地実習授業では、最初は距離感がわからずこわごわだった学生の顔が、みるみる生き生きとしたものに変わるさまを肌身で感じた。学年を越えた縦や同学年間の横のつながりは、新しい価値観と出会う学生生活の醍醐味の一つであつて、それは「リアル」のキャンパスライフによつてもたらされるものの一つだ。

もちろん、本特集の中にもあるように、デジタル環境を活用することも大切で、総合的に学生のつながりが生まれ、より活気ある大学に進化していくことを願う。へ広報・情報委

員会大学時報分科会委員・専修大学文学部教授 山田健太

◆卒業生は大学にとって心強い後援基盤であり、また、寄付を含めた在学生支援や地域や産業界との仲介など、大学の持続的な発展のためには欠かすことができない存在である。18歳人口の減少や大学全入時代の到来など、高等教育を取り巻く環境が厳しさを増す現在、卒業生の帰属意識を醸成し、更なる関係性強化に注力する大学が存在する。

本小特集でご紹介した4大学においては、著名な卒業生による講演会やトークイベントの実施、子ども向けアトラクションなどエンターテインメント性の高い企画、スポーツ大会や入学式など他の行事と組み合わせるなど、ホームカミングデーを開催するなど、オリジナリティ溢れる内容で同窓会を盛り上げている。

コロナ禍の経験を駆使してより多様な展開を見せる4大学の取り組みを通じて、ホームカミングデー開催目的の再確認や、卒業生との関係性強化策を再考する機会となれば幸いである。へ広報・情報委員会大学時

報分科会委員・津田塾大学経営企画課課長 五十嵐俊也

◆編集後記について考え始めた時、「大学時報」第393・394号(2020年7・9月号)に寄稿いただいた出口治明氏の原稿を思い出し、再読した。そこに提示された視点は、ウィズコロナ・ポストコロナの2つの時間軸で物事を考えること、大学という場で学ぶ意義を改めて問い直すこと等、当時とは状況が変化した今にも通じる多くの示唆に富んでいる。

本号の座談会・インタビューでは、学生の大学生活・競技生活の「時間」について触れる部分がある。未曾有の状況が有限の時間に与える影響の大きさを感じずにはいられない。しかし同時に、新たな課外活動の萌芽、対面する機会・時間をより深めようとする学生の意識変化等を通じて、柔軟な適応力を発揮し、今だからこそ、前向きに変化・挑戦していく学生の姿を知る機会ともなった。

新たな年——さらなる一步を踏み出す時を迎えようとしている。へ日
本私立大学連盟事務局 加賀崎
奈美

一般社団法人 日本私立大学連盟 加盟大学一覧

※ 大学名ABC順 / ※ } は同一学校法人 (123大学 令和5年1月20日現在)

愛知大学
亜細亜大学
青山学院大学
跡見学園女子大学
梅花女子大学
文教大学
筑紫女学院大学
中央大学
中央大学
大東文化大学
獨協大学 }
獨協医科大学 }
姫路獨協大学 }
同志社大学 }
同志社女子大学 }
フェリス女学院大学
福岡大学
福岡女学院大学 }
福岡女学院看護大学 }
学習院大学 }
学習院女子大学 }
白鷗大学
阪南大学
広島女学院大学
広島修道大学
法政大学
実践女子大学
上智大学
城西大学 }
城西国際大学 }
順天堂大学
金沢星稜大学

関西大学
関西学院大学
関西学院大学
関西学院大学
慶應義塾大学
恵泉女学園大学
敬和学園大学
神戸女学院大学
神戸海星女子学院大学
皇學館大学
國學院大学
国際武道大学
国際基督教大学
駒澤大学
甲南大学
久留米大学
共立女子大学
京都産業大学
京都精華大学
京都橘大学
九州産業大学
松山大学
松山東雲女子大学
明治大学
明治学院大学
宮城学院女子大学
桃山学院大学 }
桃山学院教育大学 }
武蔵大学
武蔵野大学
武蔵野美術大学
名古屋学院大学

南山大学
日本大学
日本女子大学
ノートルダム清心女子大学
大阪学院大学
大阪医科薬科大学
大阪女学院大学
大谷大学
追手門学院大学
立教大学
立正大学
立命館大学 }
立命館アジア太平洋大学 }
龍谷大学
流通科学大学
流通経済大学
西武文理大学
聖学院大学
成城大学
聖カタリナ大学
成蹊大学
西南学院大学
聖路加国際大学
清泉女子大学
聖心女子大学
専修大学 }
石巻専修大学 }
芝浦工業大学
白百合女子大学 }
仙台白百合女子大学 }
昭和女子大学
創価大学

園田学園女子大学
大正大学
拓殖大学
天理大学
東邦大学
東北学院大学
東北公益文科大学
東海大学
常磐大学
東京医療保健大学
東京女子大学
東京女子医科大学
東京経済大学
東京国際大学
東京農業大学 }
東京情報大学 }
東京歯科大学
東洋大学
東洋英和女学院大学
東洋学園大学
豊田工業大学
津田塾大学
和光大学
早稲田大学
山梨英和大学
四日市大学 }
四日市看護医療大学 }

大学時報

University Current Review

2023/1月号

第72巻408号(通巻421号)

令和5年1月20日発行

編集人 音好宏(上智大学文学部教授)

発行人 植木朝子(同志社大学学長)

発行所 一般社団法人 日本私立大学連盟

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25
私学会館別館
電話 03-3262-8672 FAX 03-3262-4363
<https://www.shidaiaren.or.jp>

編集 株式会社 WAVE

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-3-20
明治安田生命大阪梅田ビル3階
〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-9
KEC銀座ビル9階

松田美佐(中央大学文学部教授)
須藤智徳(法政大学多摩事務課課長)
中山映(上智大学学事局学事センター事務長)
依藤康正(関西大学総合企画室広報課長)
楊心来(関西学院広報室広報室長)
塩原良和(慶應義塾大学法学部教授)
江津英昭(明治大学経営企画部広報課長)
長野香(立教学院広報室長)
立岩健一(立命館大学総合企画部広報課長)
山田健太(専修大学文学部教授)
高橋慈海(大正大学魅力化推進部長)
大谷奈緒子(東洋大学社会学部教授)
五十嵐俊也(津田塾大学経営企画課課長)
鈴木宏隆(早稲田大学総長室募金担当部長)
齋藤淳(日本私立大学連盟事務局)
加賀崎奈美(日本私立大学連盟事務局)
森下真帆(日本私立大学連盟事務局)

